



一般社団法人BCI戦略研究所のご案内

当法人は、実務家でありアカデミズムにも籍を置く多様なジャンルの研究者が、日本社会の発展とその世界市場との経済共創のために立ち上げるシンクタンクです。

BCI 戦略の B とは Business、C は Creativity、I は ICT を意味し、それらを統合し実践する戦略がこれからのグローバルな時代には必要であるとの想いを込めて命名いたしました。

既存の産学官連携の枠にとらわれず、公益性とビジネス性を共に包含する一般社団法人という立場で、様々な個人、法人、団体との協業を行い、日本各地、さらにはアジア諸国を中心としたグローバルな連携も視野に入れております。

企業や地域のブランディング、地域や伝統産業のグローバル化、文化交流および市場育成の推進などを目的に「BCI 戦略」を実践するために、新たな知的財産の開発と多様な情報運用に対応する知財運用事業体を目指します。

地域連携事例

1. ものづくりイノベーション (Creativity 領域)

世界中の各地で地域の特性を活かしたものづくりイノベーションが起り始めている現在、地域に根差した資源を活用したクリエイティブ産業の支援活動を推進します。

2. 地域経済共創 (Business 領域)

八王子市の先端技術を開発する企業や大学などの教育研究機関と地域のハブとなる中心市街地や行政などとの連携や国内外の他地域との連動により地域経済を発展させるソフト作りに貢献します。

3. メディア連携 (ICT 領域)

街歩きプラットフォームなど地域資源発掘と魅力発見を映像化し既存メディアやソーシャルメディアなどを連動させることで、多様な情報運用を行なう国内外におけるメディアコミュニケーションを推進します。

第1回シンポジウム「日本とアジアのコラボレーション」～COOL JAPAN戦略を拡張するための課題

日 時: 2014年1月22日(水)、19時00分開場、19時半開演、21時半終了後懇親パーティ

会 場: デジタルハリウッド大学駿河台ホール東京都千代田区神田駿河台4-6 御茶ノ水ソラシティ3階

クールジャパンと称されるジャパンプランドの展開とアジアとの共創を探るイベントとして、様々な個人、法人、団体との課題創出型の協業を行うために、ゲストを交えてのパネルディスカッションで情報共有します。

主催: 一般社団法人 BCI 戦略研究所 HP; <http://www.i-bci.com>

後援(予定): 経済産業省、SMBC、公益社団法人日本マーケティング協会、一般社団法人木暮人倶楽部、デジタルハリウッド大学大学院

協力: (株)ヒットコンテンツ研究所、サンチュアリエト(株)、(株)日本ウェブコンセプト、(株)インテグラル・ヴィジョン、NVD(株)、

(株)フィールド・デザイン・ネットワークス、Asian Future Ltd(Bangladesh)

主催者挨拶: 一般社団法人 BCI 戦略研究所代表理事 吉田就彦

主賓ご挨拶①: 丸の内ブランドフォーラム代表 片平秀貴

主賓ご挨拶②: 経済産業省商務情報政策局クリエイティブ産業課長(併)クール・ジャパン海外戦略室長
(併)ファッション政策室長 伊吹英明

●パネル・ディスカッション「アジアとのコラボレーション 1」日本文化とアジア

- ・丸の内ブランドフォーラム代表 片平秀貴(日本食のアジア展開)
- ・BCI 戦略研究所理事 三淵啓自(サウジアラビアにおける GAME 制作ニーズ動向(サウジアラビア))
- ・SATISFACTION GUARANTEED PTE LTD CEO 佐藤俊介(アジアファッション動向)
- ・ナビゲーター: 荻野健一(BCI 戦略研究所専務理事)

●パネル・ディスカッション「アジアとのコラボレーション 2」日本モデルとアジア

- ・株式会社ミナロ代表取締役 緑川賢司(全日本製造業コマ大戦協会会長)
- ・デジタルハリウッド(株)代表取締役社長兼 CEO 鳥越憲一(デジハリモデルの東南アジア展開)
- ・一般社団法人木暮人倶楽部理事長 吉田就彦(日本の木の文化の可能性)
- ・ナビゲーター: 松本英博(BCI 戦略研究所理事)

●パネル・ディスカッション「アジアとのコラボレーション 3」日本の技術とアジア

- ・株式会社スーパー・フェイズ代表取締役社長 木村幸弘⇒世界初! 使用済み紙オムツの燃料化技術で、中国でも特許取得
- ・株式会社ユーグレナ代表取締役 出雲充⇒ミドリムシでヒトと地球を健康にするバイオテクノロジー企業
- ・内閣官房地域活性化統合事務局総括参事官 藤原豊 ⇒日本のベンチャー支援の草分け
- ・ナビゲーター: 見山謙一郎(BCI 戦略研究所理事)